

## <遠足1年 神代植物公園>

5月25日（金）、神代植物公園に行きました。

神代植物公園に着くと、たくさんの大人のお客さん、保育園幼稚園児で溢れていました。保育園幼稚園児の妨げにならないように、慎重に列を作って歩きました。公園の中では主に、温室、バラ園、芝生広場の3つの場所を散策しました。

温室には、パパイヤ、カカオなど、普段の生活では見ることのできない植物がたくさんありました。遠足へ行く前には、バラの花はみんな赤色だと思っていた子供たち。バラ園で様々な色のバラを見つけて、「黄色いバラもあったんだ。」「花びらがいっぱいあって、きれい。」と、バラの鑑賞を楽しむことができました。芝生広場では、まず、お弁当を食べました。そして、食べ終わった子から、広い芝生で遊ぶ時間です。芝生を思いっきり走り回る子、「だるまさんがころんだ」をする子、寝転がって休んでいる子、思い思いの過ごし方を満喫しました。

さらに、植物公園の隣にある自由広場にも行きました。芝生の奥にある小高い丘のようなところで登って、ごろごろと転がってみるととてもいい気持ち。自然に囲まれた場所で思い切り体を動かし、大満足の遠足でした。



## <外国語活動>

沓掛小学校では、今年度より第5・6学年の「外国語活動」で年間50時間の外国語活動を実施しています。昨年度より中学年以上の授業数が増加し、第3・4学年では年間15時間、また、第1・2学年では年間5時間の外国語活動を行います。

現在の小学校の外国語活動は、「話す」「聞く」という音声を中心です。これが、平成32年度に教科化されることで「読む」「書く」の2技能が追加されます。そのため、これからは4技能をバランスよく学習することが大切になります。

本校の外国語活動は、どの学年にも、ネイティブの外国人の先生方や英語に堪能な日本人サポーターの先生方に入っただき、生きた英語に触れ、子供たちは楽しく取り組んでいます。高学年では、英語劇やゲームなどの実践的な活動を通して、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力が身に付くよう指導していきます。また、アルファベットや単語を書く活動も少しずつ取り入れていきます。

平成32年度の本格実施に向けて、充実した外国語活動となるよう、サポーターの先生方と連携しながら進めていきます。